

マイナポータル
複数 API 利用時の本人認証に関する
利用ガイドライン

1.8 版

令和 8 年 6 月 1 日

デジタル庁

改版履歴

項番	版数	改訂日	変更箇所	変更内容
1	1.0	R3/8/19	(新規)	-
2	1.1	R3/9/1	全体	デジタル庁への文言変更 A-17 より一部申請書類を削除
3	1.2	R3/12/7	手続フロー	一部手続きフローの変更(利用企画書等の入手先変更)
4	1.3	R3/12/24	全体	利用ガイドライン全体における表記修正 マイナポータルのUI 変更に伴う画像変更
5	1.4	R6/3/8	全体	特定健診の文言を健診に修正
6	1.5	R6/10/28	図 2.1-2、図 2.1-4、図 2.2-2、図 2.2-4、図 2.2-5、図 2.2-6	本人確認画面の刷新に伴い画像を変更
7	1.6	R7/4/23	全体	利用規約変更に伴う規約参照箇所変更、フロー変更、文言変更
8	1.7	R7/9/24	4. 複数 API 利用時の本人確認省略機能の利用手続	接続試験に関する手続フローを追記
9	1.8	R8/6/1	4. 複数 API 利用時の本人確認省略機能の利用手続 6. よくあるご質問	API 利用申請フォーム導入に伴い、申請方法に関する文言および申請 URL を修正

目次

1. はじめに.....	1
1.1. ガイドラインの目的.....	1
1.2. ガイドラインの対象者.....	1
1.3. 「複数 API 利用時の本人確認省略」とは.....	2
2. 複数 API 利用時の本人確認省略機能について.....	3
2.1. 単一のサービス内で複数の API を利用するケース.....	3
2.2. 複数のサービス内で複数の API を利用するケース.....	5
3. 複数 API 利用時の本人確認省略機能の対象となるマイナポータル API	9
4. 複数 API 利用時の本人確認省略機能の利用手続.....	10
4.1. 利用開始までのスケジュール.....	10
4.1.1. フェーズ 1：利用検討（A-1～A-5）.....	11
4.1.2. フェーズ 2：利用準備.....	13
5. 複数 API 利用時の本人確認省略機能利用開始後の手続.....	16
6. よくあるご質問（Q&A）.....	16

図表目次

図 1.3-1 通常で複数の API を利用する場合のイメージ	2
図 2.1-1 単一のサービス内で複数の API を利用する場合のイメージ	3
図 2.1-2 画面遷移イメージ (1/3)	4
図 2.1-3 画面遷移イメージ (2/3)	4
図 2.1-4 画面遷移イメージ (3/3)	5
図 2.2-1 複数のサービス内で複数の API を利用する場合のイメージ	6
図 2.2-2 画面遷移イメージ (1/5)	6
図 2.2-3 画面遷移イメージ (2/5)	7
図 2.2-4 画面遷移イメージ (3/5)	7
図 2.2-5 画面遷移イメージ (4/5)	8
図 2.2-6 画面遷移イメージ (5/5)	8
図 4.1-1 利用開始までのスケジュール (フェーズ 1: 利用検討)	12
図 4.1-2 利用開始までのスケジュール (フェーズ 2: 利用準備/開発)	13
図 4.1-3 利用開始までのスケジュール (フェーズ 2: 利用準備/接続試験)	14
図 4.1-4 利用開始までのスケジュール (フェーズ 2: 利用準備/本番準備)	15

1. はじめに

1.1. ガイドラインの目的

本ガイドラインは、マイナポータルの API (※) にて提供している機能の一つである「複数 API 利用時の本人確認省略」機能を利用するにあたり、そのメリット・概要、要件、手続等について民間事業者や行政機関等の API の利用を希望する者に対し、わかりやすく解説することを目的としています。

1.2. ガイドラインの対象者

本ガイドラインはマイナポータル API のうち、複数の API を同時に利用するサービスを検討する API の利用を希望する者が利用することを想定しています。

(※) マイナポータルの API : API とは、アプリケーション・プログラミング・インターフェースの略。マイナポータルにおいて API を作成・公開し、外部の Web サービスのシステムがこれを利用してオンライン接続することで、外部の Web サービスはマイナポータルの機能を活用したサービスの提供が可能となります。

1.3. 「複数 API 利用時の本人確認省略」とは

マイナポータルの機能の一つに、「複数 API 利用時の本人確認省略」機能があります。API の利用を希望する者が、マイナポータルが提供する API を組み合わせてサービスを提供する場合、通常は API 毎にマイナンバーカードによる本人確認が必要となりますが、本機能を使用することで1回に集約することができるようになります。

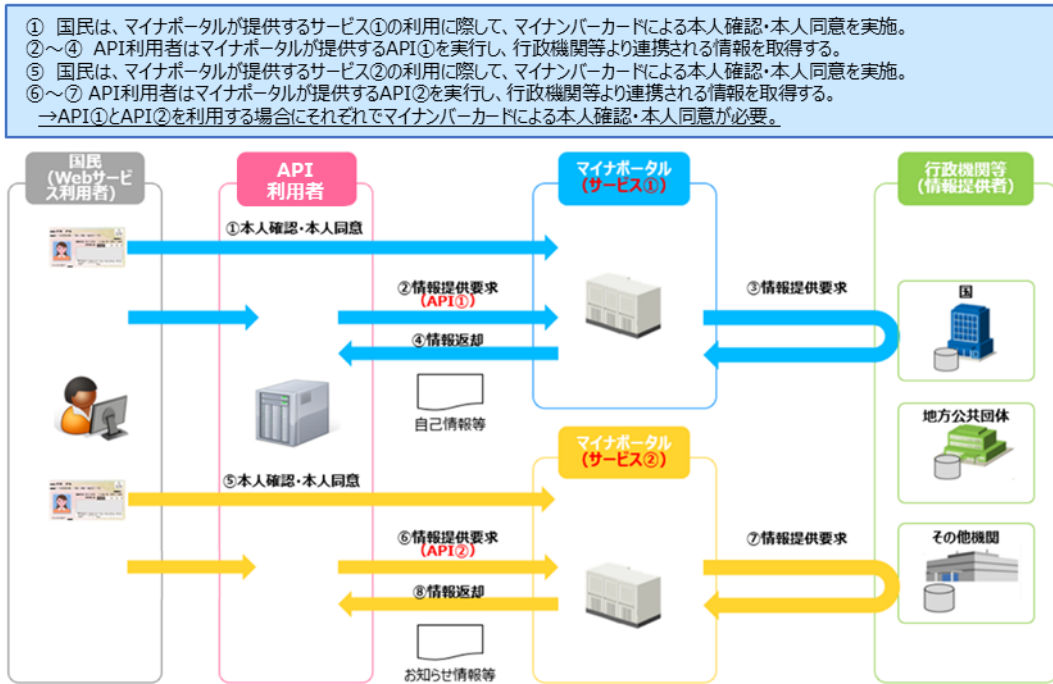


図 1.3-1 通常で複数の API を利用する場合のイメージ

2. 複数 API 利用時の本人確認省略機能について

API 利用者が、マイナポータルが提供する API を組み合わせてサービスを提供する場合、「API 利用時の本人確認省略」は2つのケースで利用することが可能です。一つ目は、「単一のサービス内で複数の API を利用するケース」であり、二つ目は「複数のサービス内で複数の API を利用するケース」です。

2.1. 単一のサービス内で複数の API を利用するケース

API 利用者が、単一のサービスの中で複数の API を提供する場合に本機能を利用することで、利用者はサービス内における API の利用同意を1回で済ませることができるようになります。また、API の利用同意を行う際のマイナンバーカードによる本人確認についても1回で済ませられるようになります。

例えば、API 利用者が利用者に対して薬剤情報や健診情報、予防接種情報を一括で記録・表示させるようなサービスを提供する際に、本機能を組み合わせることで、利用者は1回の利用同意と1回の本人確認により、医療保険情報取得 API と自己情報 API を組み合わせて利用することができ、薬剤情報や健診情報、予防接種情報を一括で取得することができるようになります。

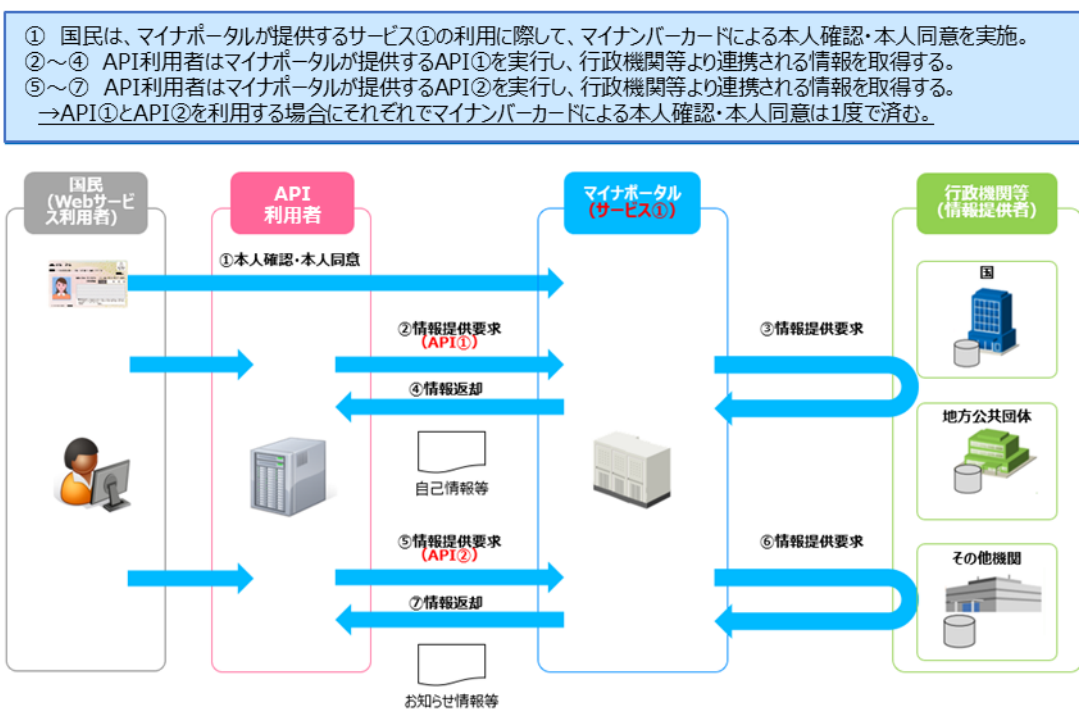


図 2.1-1 単一のサービス内で複数の API を利用する場合のイメージ

単一のサービス内で複数の API を利用する場合の画面遷移のイメージとして、医療保険情報取得 API と自己情報取得 API を用いて、本人同意・本人確認を 1 回で行い、薬剤情報と健診情報、予防接種情報をまとめて取得する例を以下に示します。

- ① 利用者が API 利用者の画面より、マイナポータルと連携して情報を取得する際、マイナポータル API が出力する画面に切り替わります。



図 2.1-2 画面遷移イメージ (1/3)

- ② マイナンバーカードを利用し、利用者本人であることを確認します。

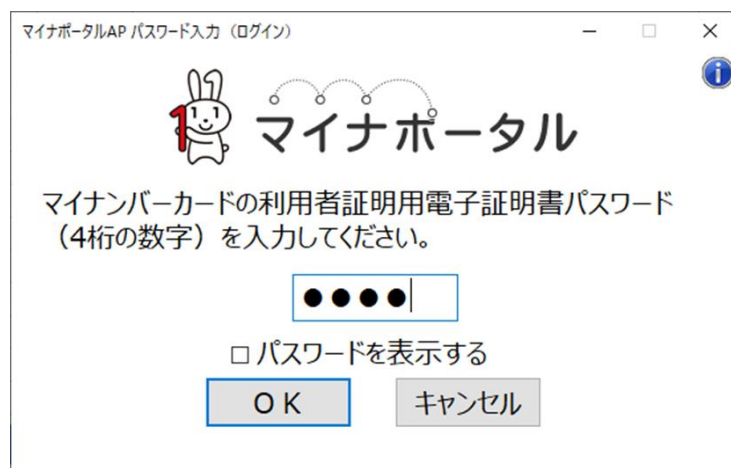


図 2.1-3 画面遷移イメージ (2/3)

- ③ 本人確認が完了すると利用者が API 利用者に対して 2 つの API の利用を許可し、「次へ」を押下することで API 利用者の画面へ遷移し、Web サービス事業者が、各 API を実行することが可能となります。

マイナポータル 外部サービスとの連携



サービス連携

本人確認が完了しました。マイナポータルと利用中のサービスを連携してください。

連携

[連携をやめる](#)

図 2.1-4 画面遷移イメージ (3/3)

2.2. 複数のサービス内で複数の API を利用するケース

API 利用者が、複数のサービスの中で複数のマイナポータル API を提供する場合、利用者の利用同意はそれぞれのサービスに対して実施する必要がありますが、API の利用同意を行う際のマイナンバーカードによる本人確認は 1 回で済ませられるようになります。

「単一のサービス内で複数の API を利用するケース」との使い分けとしては、同意の単位や同意の文言（情報取得の目的に応じて同意確認の文言を任意で設定すること）に応じて使い分けたい場合を想定しています。

例えば、API 利用者が利用者に対して同一の ID にてログインして、薬剤情報と健診情報を記録・表示するサービス、予防接種情報を記録・表示するサービスをそれぞれ提供したい場合、本人確認省略機能を用いることで、異なるサービスであっても、1 回のマイナンバーカードによる本人確認認証により、薬剤情報と健診情報、予防接種情報をまとめて取得することができるようになります。

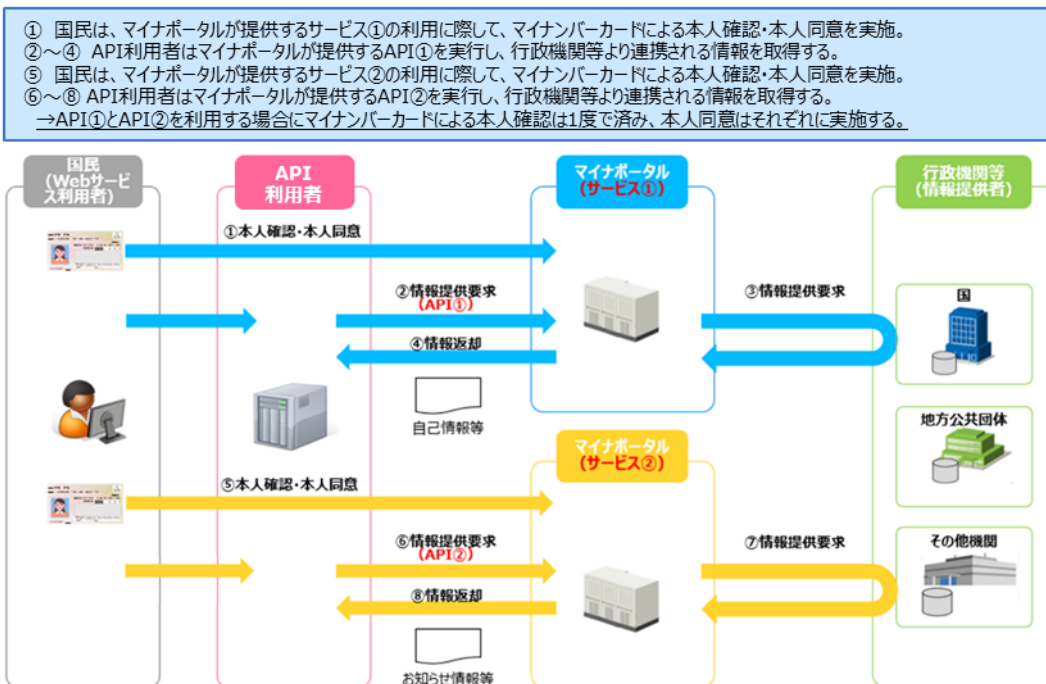


図 2.2-1 複数のサービス内で複数の API を利用する場合のイメージ

複数のサービス内で複数の API を利用する場合の画面遷移のイメージとして、医療保険情報取得 API と自己情報取得 API を用いて本人同意をそれぞれ 1 回ずつ、本人確認を 1 回で行い、薬剤情報と健診情報、予防接種情報をまとめて取得する例を示します。

- ① 利用者が API 利用者の画面より、マイナポータルと連携して薬剤情報と健診情報を取得する際、マイナポータル画面に切り替わります。



図 2.2-2 画面遷移イメージ (1/5)

- ② マイナンバーカードを利用し、利用者本人であることを確認します。

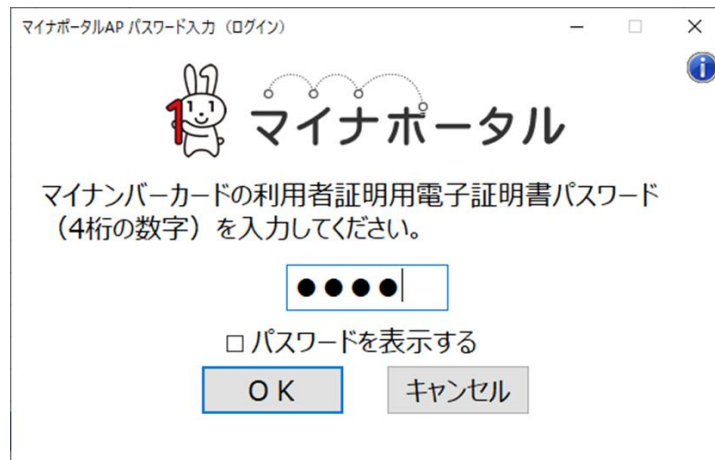


図 2.2-3 画面遷移イメージ (2/5)

- ③ 本人確認が完了すると利用者が API 利用者に対して 2 つの API の利用を許可し、「データ取得」を押下することで API 利用者の画面へ遷移し、Web サービス事業者が、各 API を実行することが可能となります。

マイナポータル 外部サービスとの連携



サービス連携

本人確認が完了しました。マイナポータルと利用中のサービスを連携してください。



[連携をやめる](#)

図 2.2-4 画面遷移イメージ (3/5)

- ④ 利用者が API 利用者の画面より、マイナポータルと連携して予防接種情報を取得する際、マイナポータル画面に切り替わります。

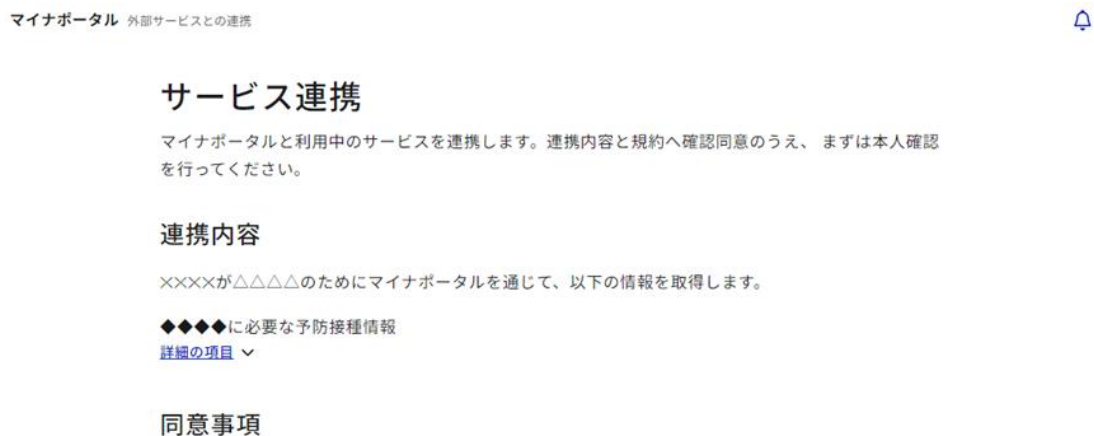


図 2.2-5 画面遷移イメージ (4/5)

- ⑤ 薬剤情報と健診情報取得の際に本人確認済であるため、予防接種情報取得サービスでのマイナンバーカードによる本人確認は省略されます。
- ⑥ 本人同意が完了すると利用者が API 利用者に対して 2 つの API の利用を許可し、「データ取得」を押下することで API 利用者の画面へ遷移し、Web サービス事業者が、各 API を実行することが可能となります。



図 2.2-6 画面遷移イメージ (5/5)

3. 複数 API 利用時の本人確認省略機能の対象となるマイナポータル API

複数 API 利用時の本人確認省略機能の対象として組み合わせて利用することができるマイナポータル API は以下の通りです。

なお、いずれも「API 利用者が単一のサービス内で複数の API を利用するケース」と「API 利用者が複数のサービスで複数の API を利用するケース」のそれぞれで利用することができます。

- ・自己情報取得 API
- ・医療保険情報取得 API
- ・お知らせ／民送情報取得 API
- ・利用者登録等 API、属性連携設定 API

それぞれのマイナポータル API に関する詳細については、各それぞれの利用ガイドラインを参照してください。

4. 複数 API 利用時の本人確認省略機能の利用手続

複数 API 利用時の本人確認省略機能を利用しようとする場合の API の利用を希望する者の手続は次のとおりです。

4.1. 利用開始までのスケジュール

本 API は単独での利用は想定されないため、他の API と共に申請を実施してください。

4.1.1. フェーズ 1 : 利用検討 (A-1~A-5)

はじめに、ガイドラインを参照し、API の利用について事業者内で検討してください。必要に応じて、API 利用申請フォーム上の「問合せ」から随時お問い合わせいただけます。

利用の意思と内容が概ね固まったら、API 利用申請フォームの「API 利用申請（開示）」から申請してください。

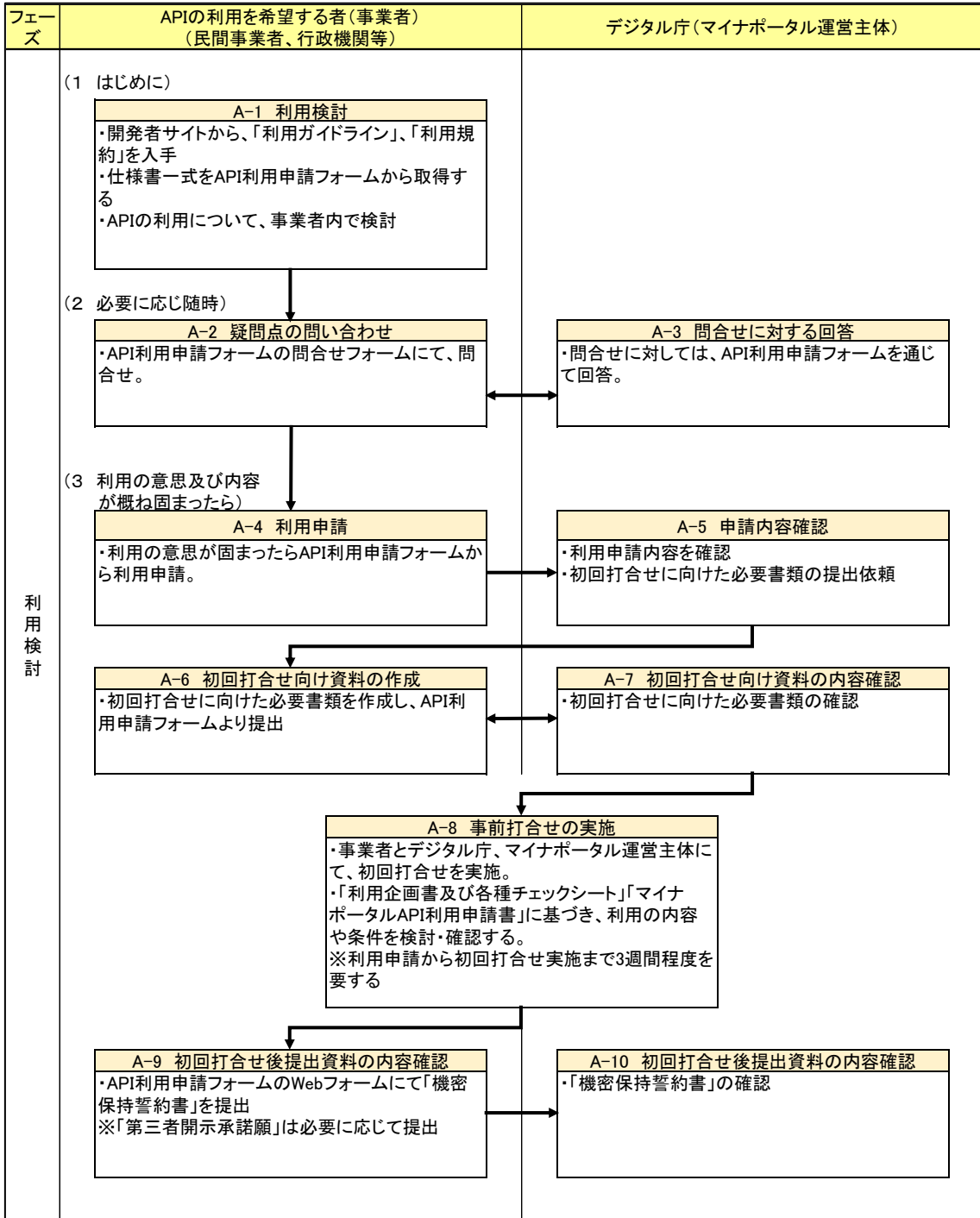


図 4.1-1 利用開始までのスケジュール (フェーズ1：利用検討)

4.1.2. フェーズ 2 : 利用準備

(1) 開発 (A-6~A-9)

企画書の内容について合意後、必要な開発を行ってください。なお、複数 API 利用時の本人確認省略機能を利用する場合には事前に申し出てください。

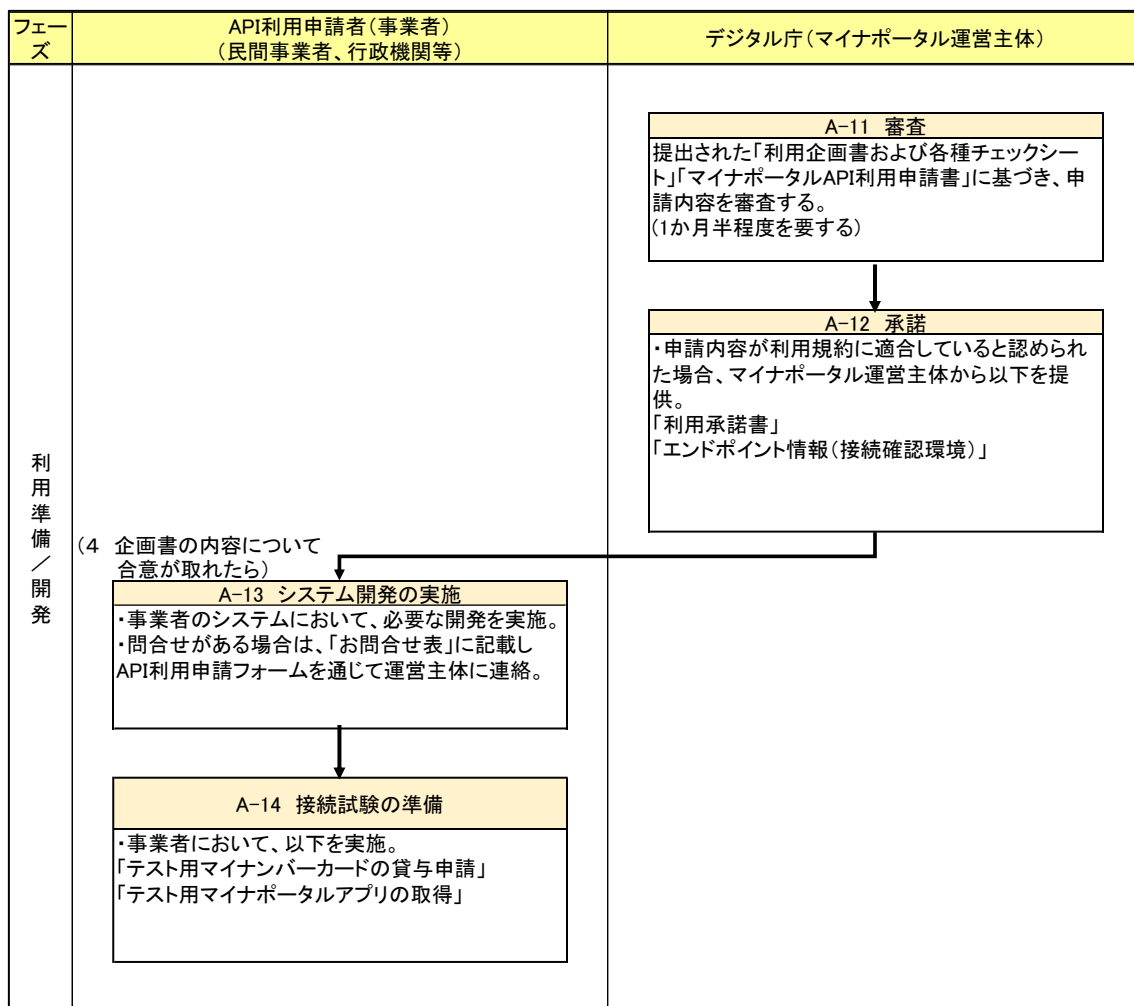


図 4.1-2 利用開始までのスケジュール (フェーズ 2 : 利用準備／開発)

(2) 接続試験 (A-10~A-15)

接続試験の準備ができましたら、接続確認環境の利用申請に基づき、アクセス権等を設定しますので、必要な試験を行ってください。

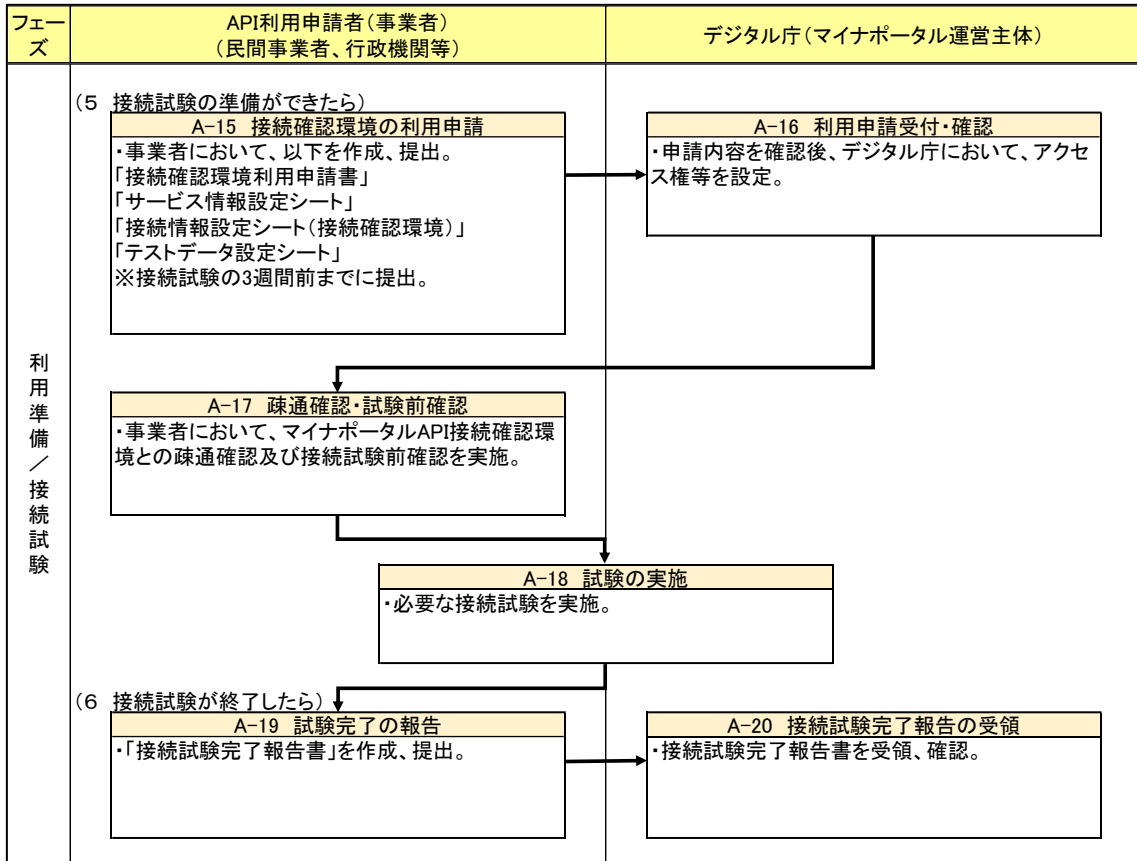


図 4.1-3 利用開始までのスケジュール (フェーズ2 : 利用準備／接続試験)

(3) 本番動作確認 (A-16~A-21)

本番動作確認の準備ができましたら、本番動作確認の利用申請を行ってください。この際、複数の Web サービスをグルーピングして提供する場合は、利用申請の際にその旨を改めて申請してください。

サービス提供前確認後、サービス提供を開始してください。

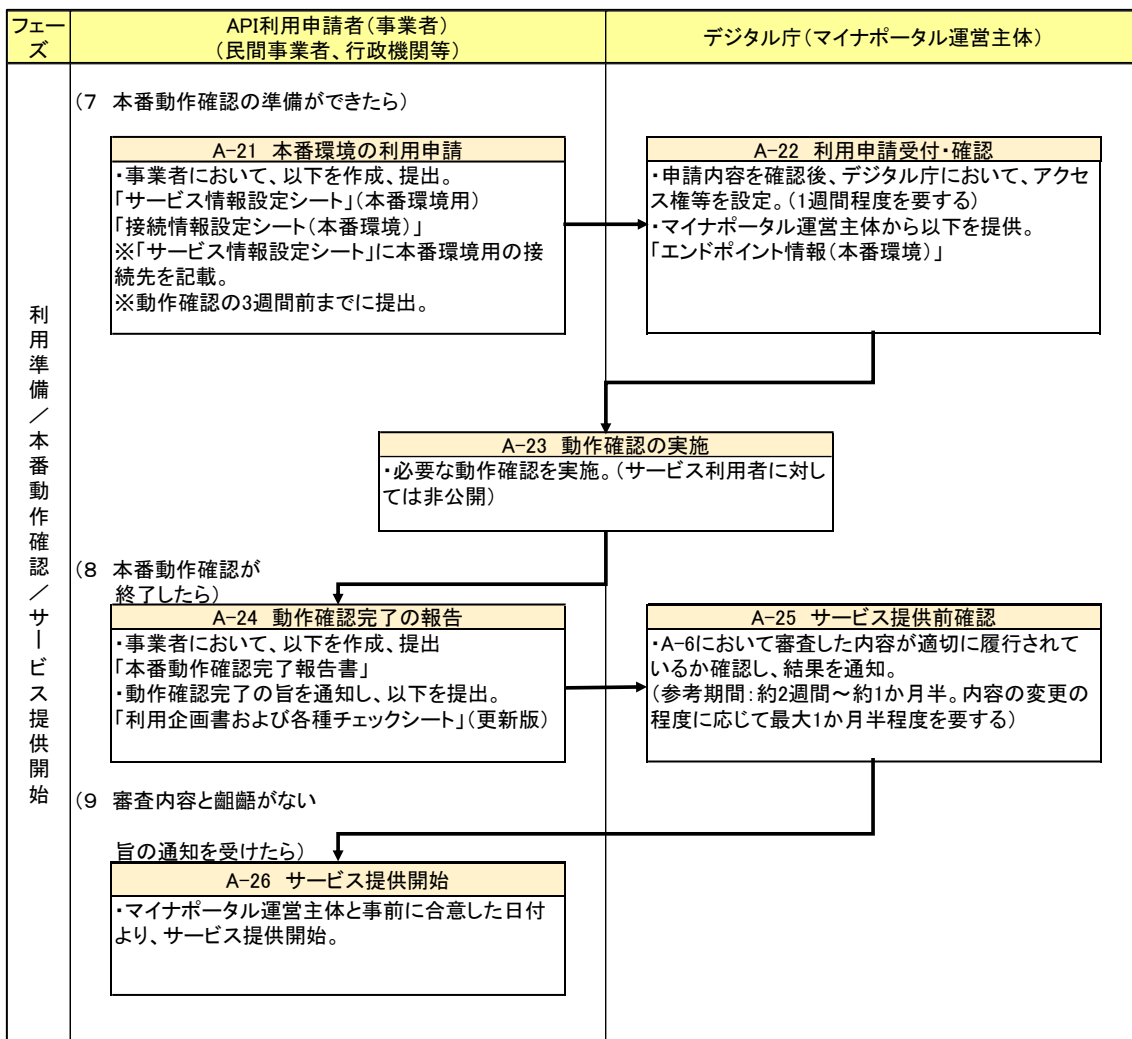


図 4.1-4 利用開始までのスケジュール (フェーズ2 : 利用準備／本番動作確認・サービス提供開始)

5. 複数 API 利用時の本人確認省略機能利用開始後の手続

詳細は各 API の利用ガイドラインと同様ですので、各 API の利用ガイドラインを参照してください。

6. よくあるご質問 (Q&A)

詳細は以下を参照してください。

[マイナポータル API よくある質問](#)

お問い合わせをご利用いただくには、初めての方はアカウントの新規登録が必要です。すでにアカウントをお持ちの方は、メールアドレスとパスワードでログインしてください。

[API 利用申請フォーム](#) [問合せフォーム](#)